



映像部門



- ① 伊佐市
- ② 青春ロック ～大口高校100周年
- ③ 2分30秒
- ④ 伊佐市 企画政策課

- ①市町村名 ②作品名
③収録時間 ④担当課

講評

企画

- ・ 出演キャストがいっぱいの企画で、母校の出身者など感涙の企画。学生の演技も良い感じ。出演者が楽しそうだった。
- ・ コロナ禍で制限された学校行事をきっかけに、ロックの校歌と意外性ある内容で、高校生たちがドラマ仕立てで生き生きと表現されている。

表現構成

- ・ 学生と教員の演技も自然にできていた。校歌を市の「広報ビデオ」という表現がびっくり。
- ・ 冒頭のドラマ仕立て部分と、ロックの校歌が始まってからのテンポ良い流れで一気に見せる構成が良い。

視覚的効果

- ・ スーパーの出し方や大きさ配置が良い。
反面、最後の花火は合成なのが分かってしまうので、少し興覚めした。
- ・ カットもアップやドローなど上手く編集し、躍動感あり、高校生たちの表情も良い。
校歌の歌詞の出し方も工夫しインパクトある。



令和4年度 鹿児島県広報コンクール

映像部門



- ① 瀬戸内町
- ② 瀬戸内町の音を紡ぐ
- ③ 4分18秒
- ④ 瀬戸内町 水産観光課

①市町村名 ②作品名
③収録時間 ④担当課

講評

企画

- ・ 映像の入りがとても良い。町の魅力を映像美で表現できていた。
- ・ 音に着目して、町をみせていく展開は新しく、町の魅力が明快に伝わる。

表現 構成

- ・ 映像の画角や色味が綺麗。音も自然の音とBGMがマッチしていた。語り部の声もはっきりとした。
- ・ 途中語りの内容と背景の映像があわず、映像の説明の字幕が欲しい部分もあったが、淡々とした中でテンポも良く、見飽きない。

視覚的 効果

- ・ 編集がまとまっていて映像での魅力がぐっと出ていた。水分、香り、流れが良い映像が綴られていた。
- ・ 美しいカットも多く、さまざまなサイズ、被写体があり、町の美しさが映像と音で伝わる。字幕もシンプル。

